

気仙沼観光マーケティングレポート(令和元年 11 月版)

◆今月のピックアップ

- ・宿泊者数の同月前年比は、「合計」で 97.6%と微減ではあるが、「観光・その他」では 131.8%と増加している。一方で「復興関連」の落ち込みは続き、復興特需が終盤に近づいていることがうかがえる。
- ・物販施設においては、令和元年 7 月から調査対象に加えた施設 F を除いても、同月前年比は 126.7%となり、好調を維持している。
- ・観光施設の利用者数は全体で同月前年比 130.5%と増加しているが、平成 31 年 3 月に開館した施設オを除いた全体では同月前年比 81.8%となり、施設オが全体を牽引している形となっている。
- ・観光案内所利用人数は同月前年比 121.2%と増加。駅前観光案内所は 115.0%，海の市観光サービスセンターが 124.7%とどちらの案内所でも増加となった。

1. 宿泊

<宿泊施設ピックアップ>

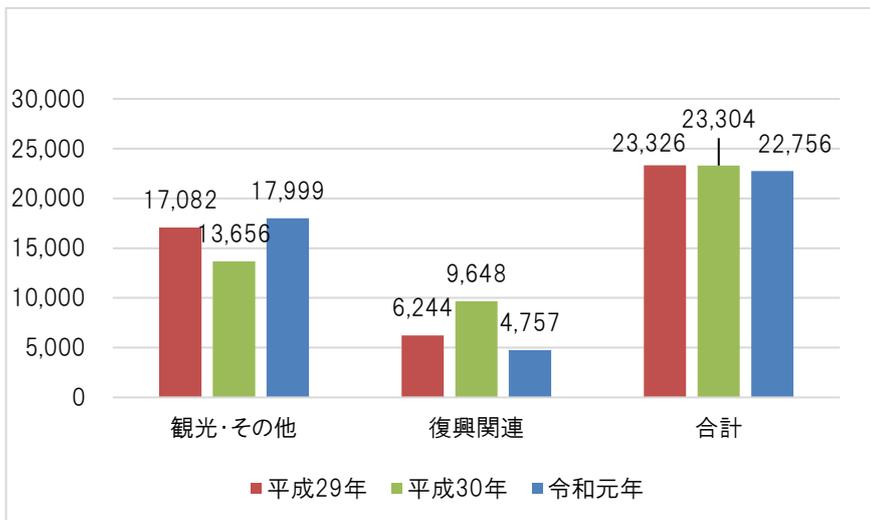
- ・宿泊者数の同月前年比は「合計」で 97.6%と微減している。「観光・その他」が 131.8%，その内、「観光」が 130.7%，「その他」が 133.8%とそれぞれ増加しており、観光客の宿泊需要は増加傾向にある。一方、「復興関連」は 49.3%と大幅に減少しており、「復興関連」の減少傾向が 1 月から続いている。
- ・宿泊施設からは「年末年始といった繁忙期に近いこともあり、全体的に宿泊利用者が少なかった。」「前月に引き続き、釜石で開催されたラグビーワールドカップ 2019 により、外国人宿泊客が多かった。」などのコメントが寄せられた。

(1) 宿泊者数

① 同月前年比

(単位:人)

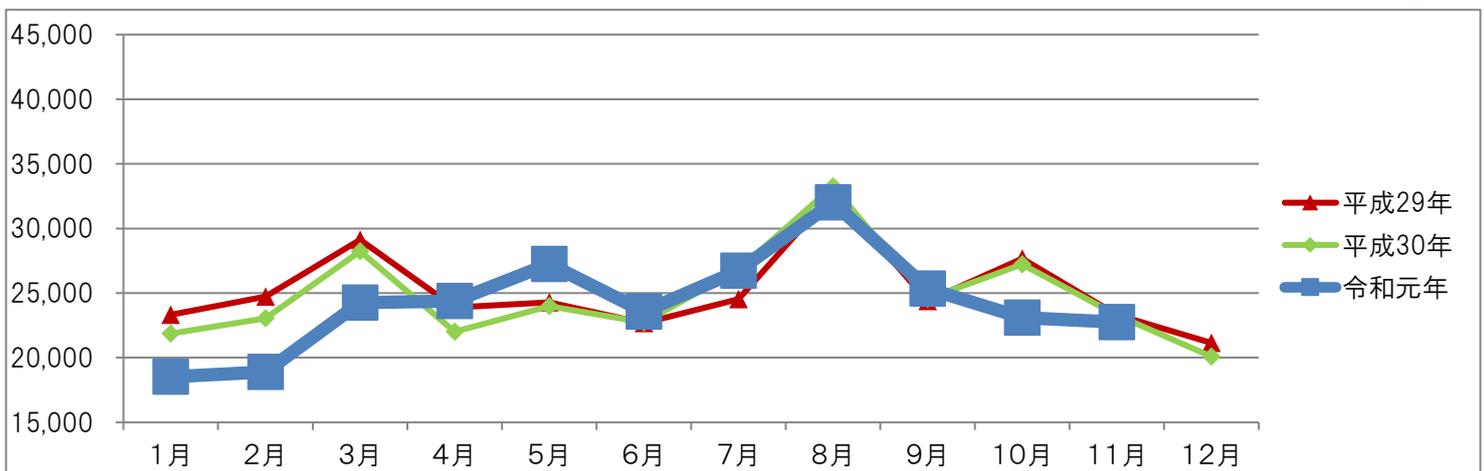
(単位:人)



宿泊者数	平成 29 年 (11 月)	平成 30 年 (11 月)	令和元年 (11 月)
観光・その他	17,082	13,656	17,999
(観光)	8,877	8,808	11,510
(その他)	8,205	4,848	6,489
復興関連	6,244	9,648	4,757
合計	23,326	23,304	22,756

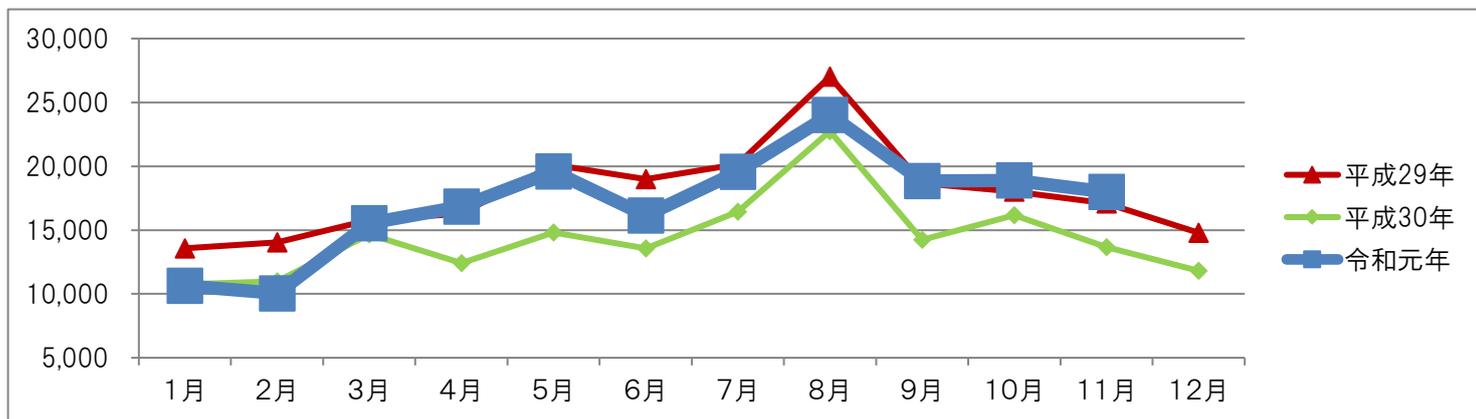
② 年間推移(合計)

(単位:人)



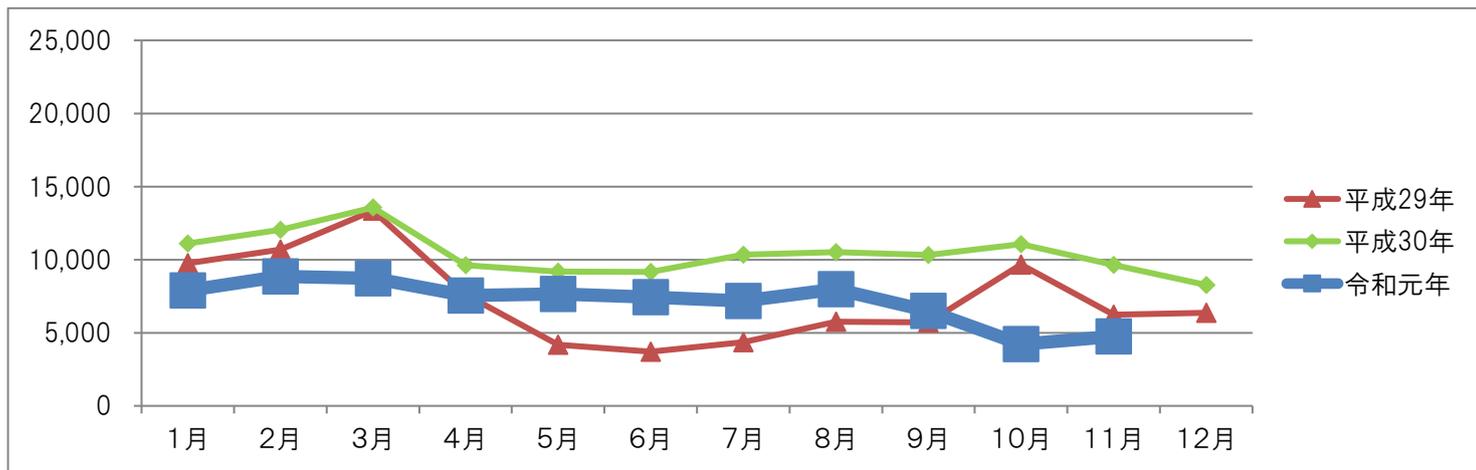
③年間推移(観光・その他)

(単位:人)



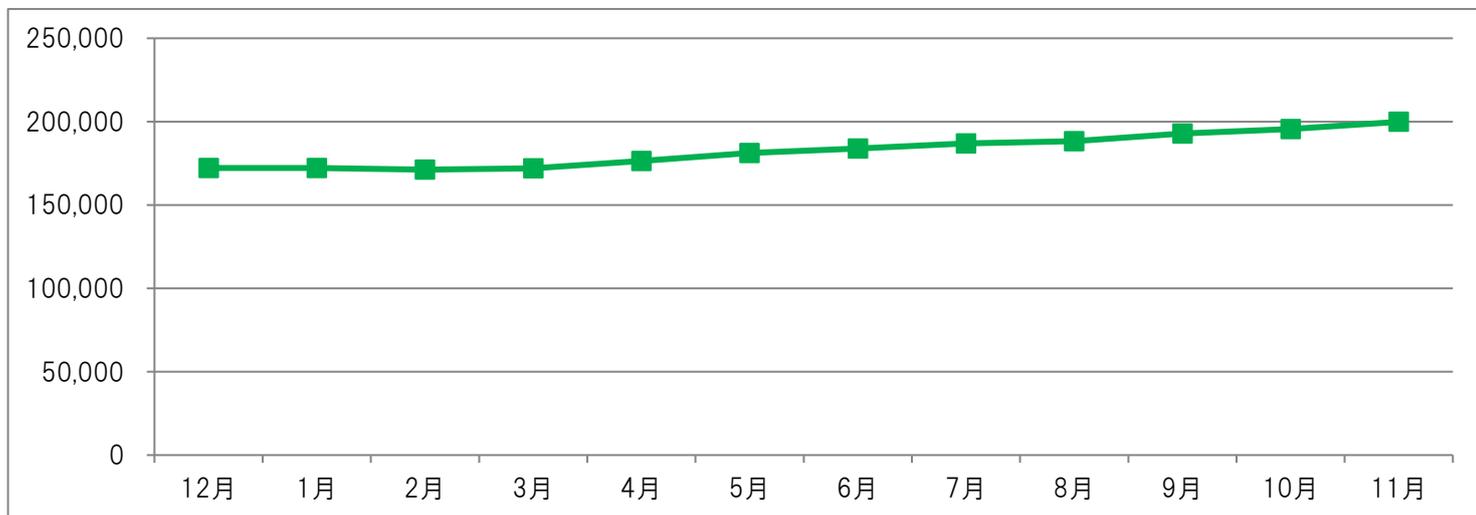
④年間推移(復興関係)

(単位:人)



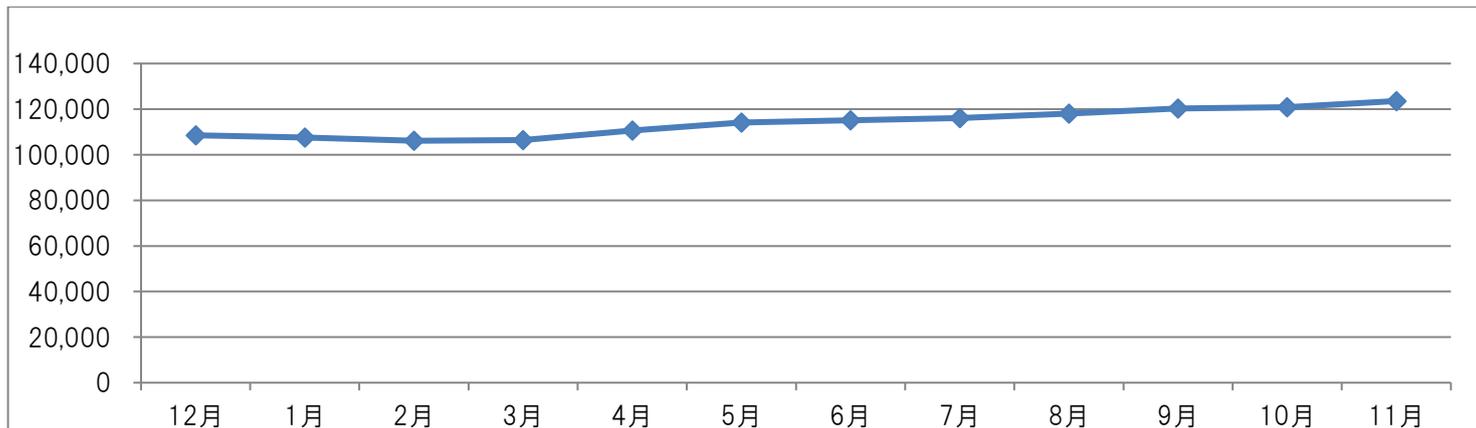
⑤移動年計(観光・その他)

(単位:人)



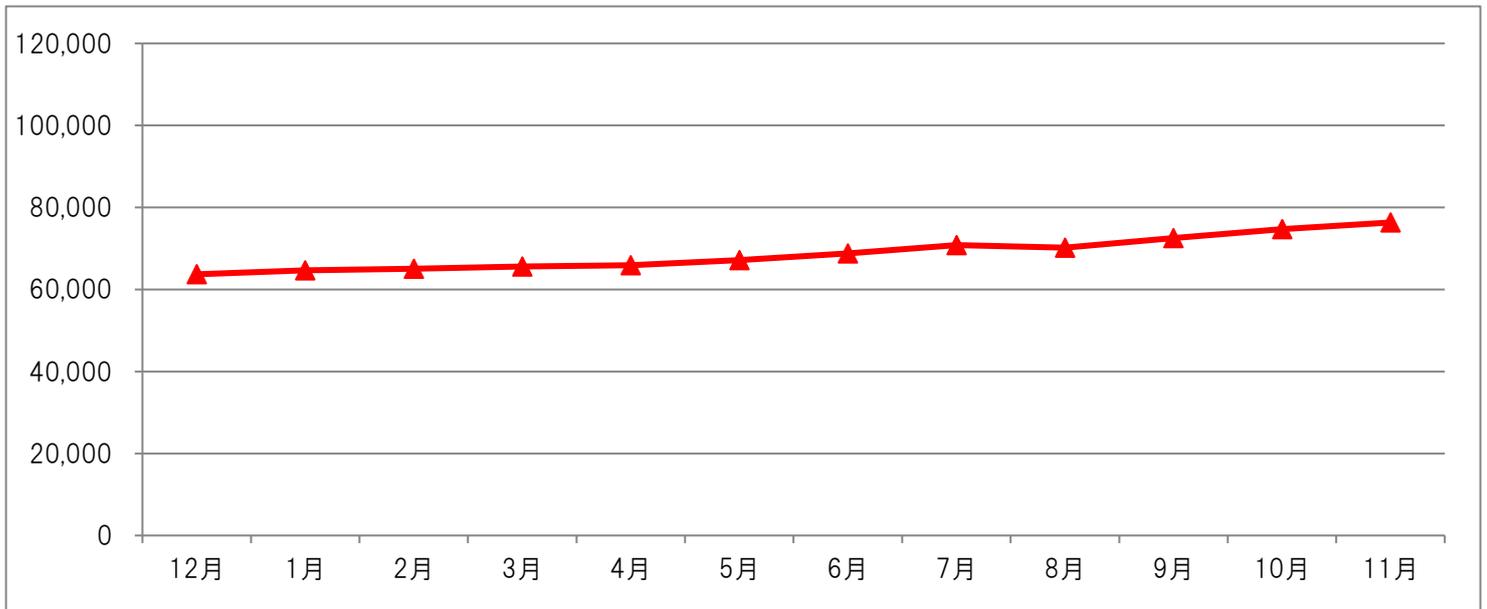
⑥移動年計(観光)

(単位:人)



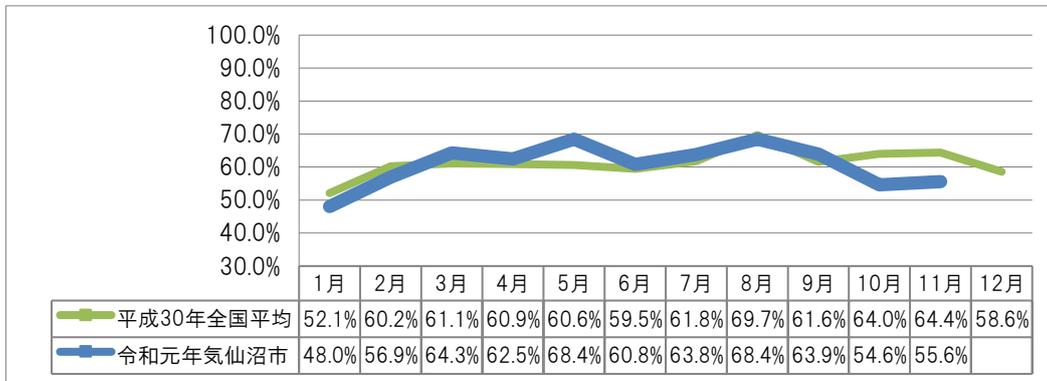
⑦移動年計(その他)

(単位:人)



(2)客室稼働率 ※平成30年全国平均は、観光庁宿泊旅行統計調査(平成30年・年間値(速報版))より

《参考データ》



宿泊施設タイプ別 (全国平均)	平成30年 (11月)
旅館	41.5%
リゾートホテル	57.8%
ビジネスホテル	79.7%
シティホテル	84.8%
簡易宿所	29.2%

2. 物販施設(レジ通過者数)

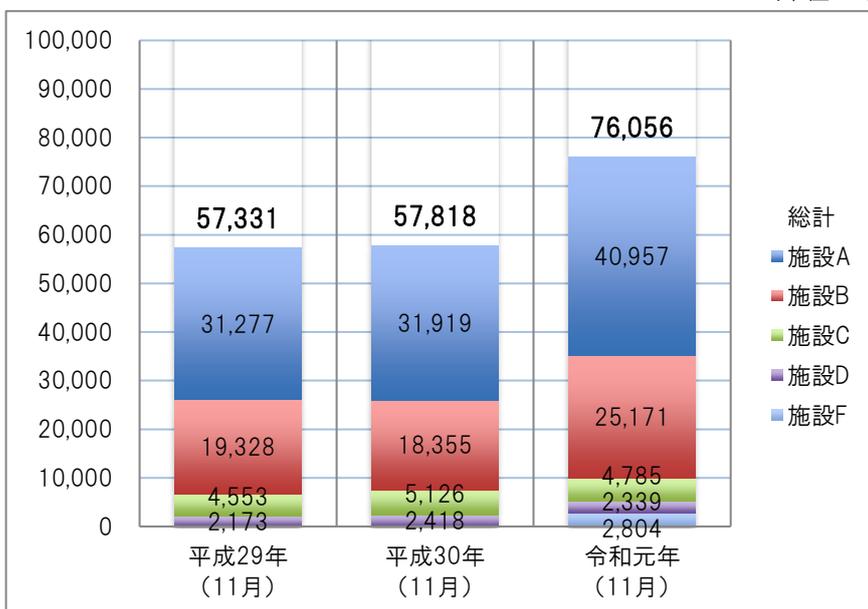
＜物販施設トピックス＞

- ・物販施設のレジ通過者数は同月前年比 131.5%と増加した。施設 A は 128.3%，施設 B は 137.1%と増加した。施設 C は 93.3%，施設 D は 96.7%と微減となった。
- ・施設 F を除いた同月前年比は 126.7%となった。

(1)同月前年比

(単位:人)

(単位:人)

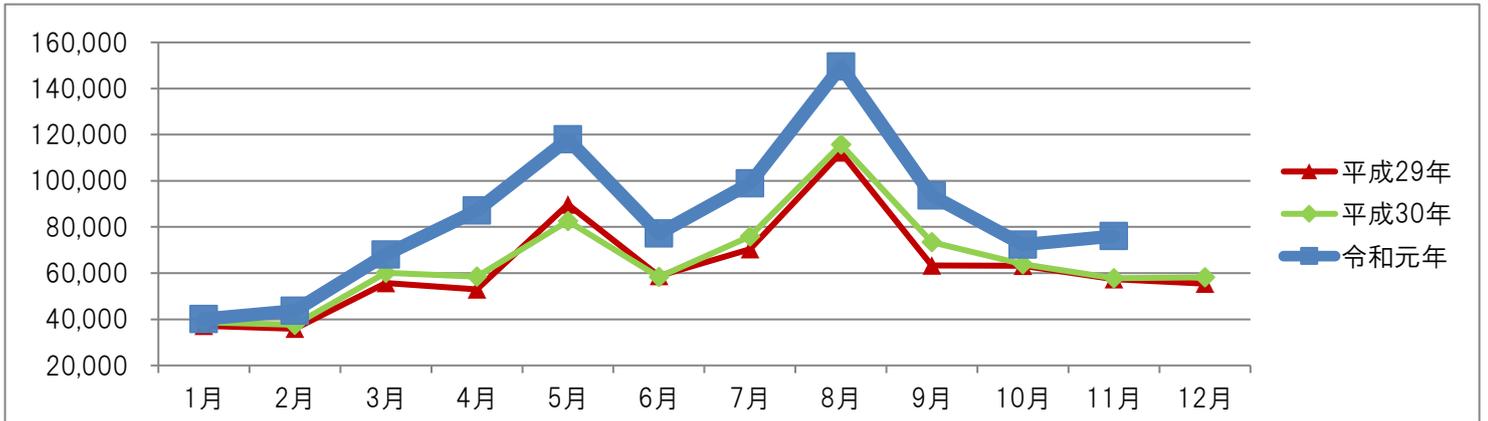


物販施設	平成29年 (11月)	平成30年 (11月)	令和元年 (11月)
施設 A	31,277	31,919	40,957
施設 B	19,328	18,355	25,171
施設 C	4,553	5,126	4,785
施設 D	2,173	2,418	2,339
施設 F	(R1.7 オープン)	(R1.7 オープン)	2,804
合計	57,331	57,818	76,056

※令和元年7月より調査対象に施設Fを追加している。また、施設側の都合により、同年11月より施設Eを調査対象から外している。

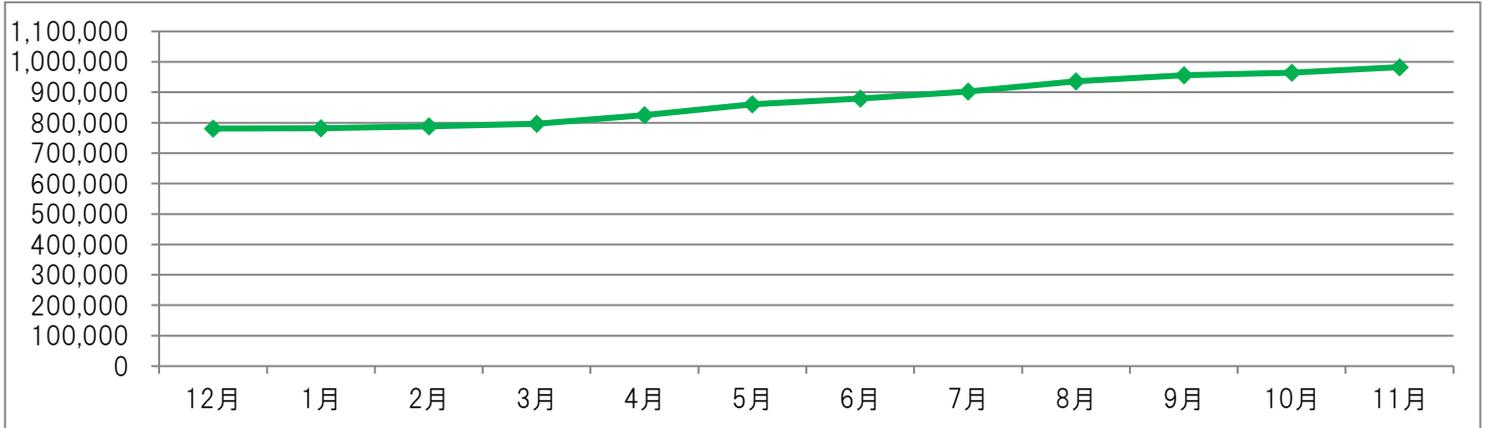
(2)年間推移

(単位:人)



(3)移動年計

(単位:人)



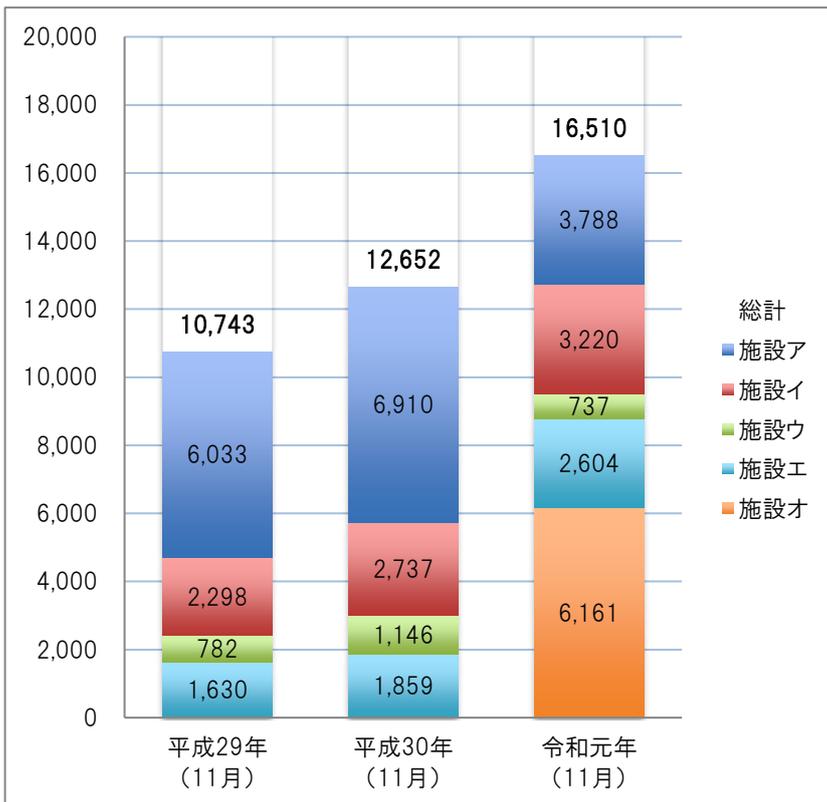
3. 観光施設(利用人数)

<観光施設ピックアップ>

- ・観光施設の利用人数は施設オの開館の影響もあり、同月前年比 130.5%の増加となった。施設イが 117.6%、施設エが 140.1%とそれぞれ増加している。団体客の受入れの減少により、施設アは 54.8%、施設ウは 64.3%と大幅に減少した。
- ・施設オを除いた施設の同月前年比は 81.8%となった。

(1)同月前年比

(単位:人)



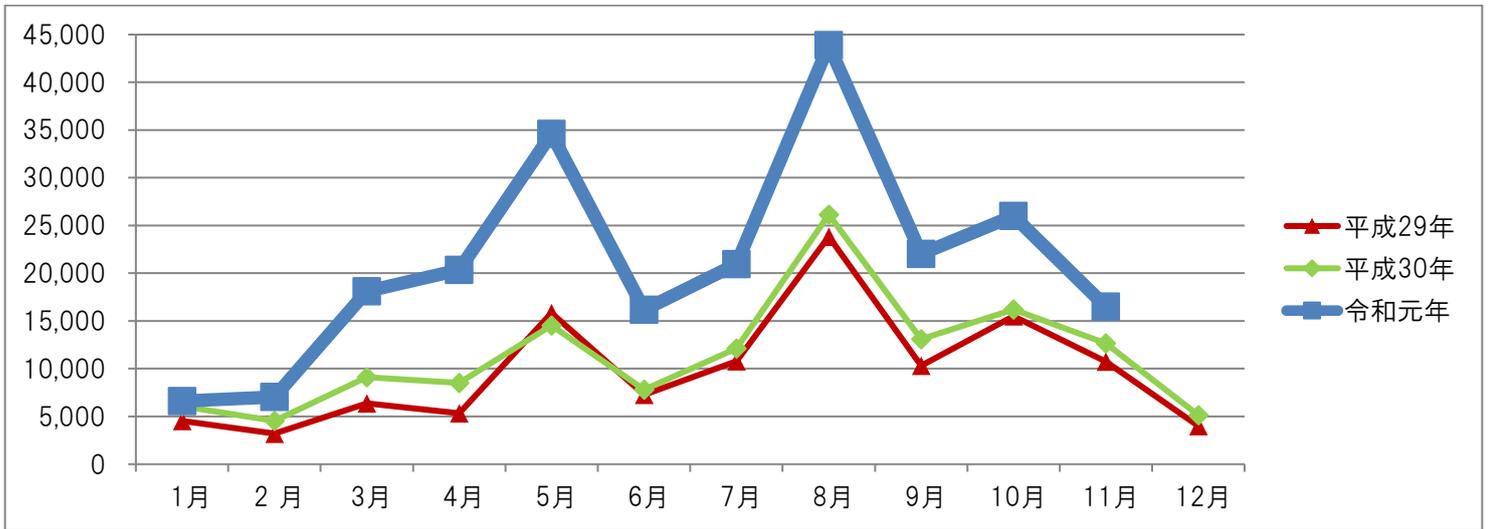
(単位:人)

観光施設	平成 29 年 (11 月)	平成 30 年 (11 月)	令和元年 (11 月)
施設ア	6,033	6,910	3,788
施設イ	2,298	2,737	3,220
施設ウ	782	1,146	737
施設エ	1,630	1,859	2,604
施設オ	(H31.3 開館)	(H31.3 開館)	6,161
合計	10,743	12,652	16,510

※令和元年 6 月より、観光施設の表記は従来のアルファベットからカタカナに変更している。

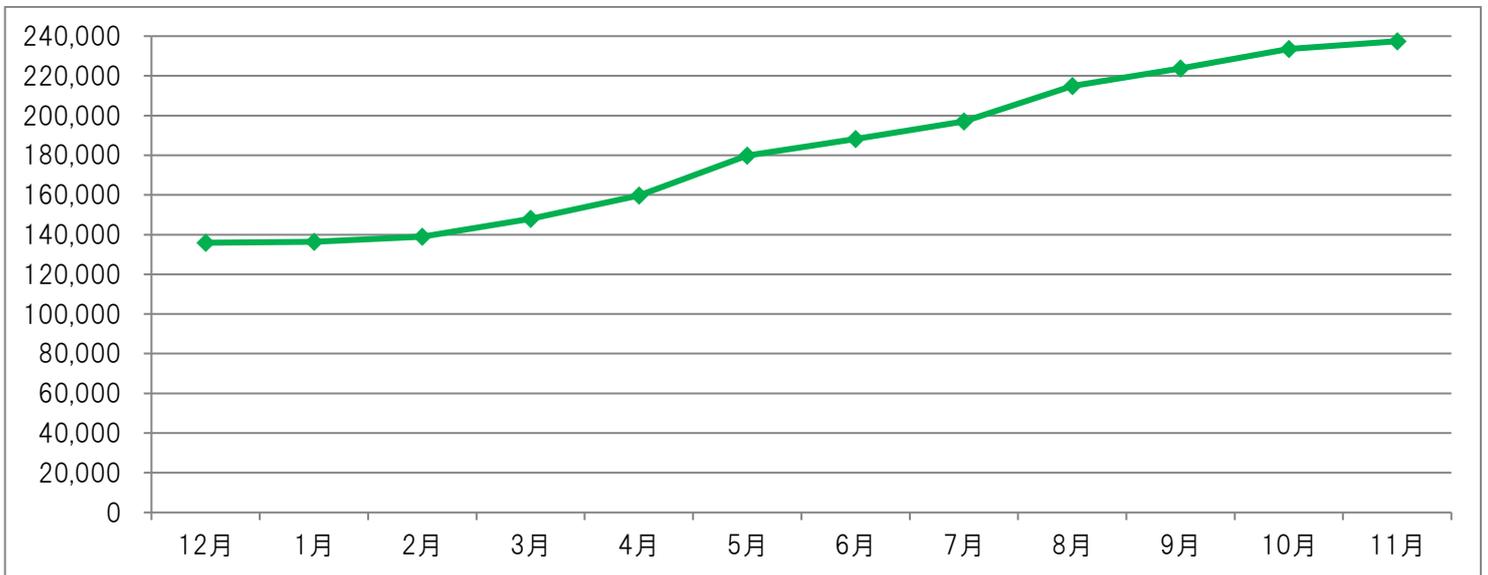
(2)年間推移

(単位:人)



(3)移動年計

(単位:人)



4. 体験・ガイドプログラム

<体験・ガイドプログラムトピックス>

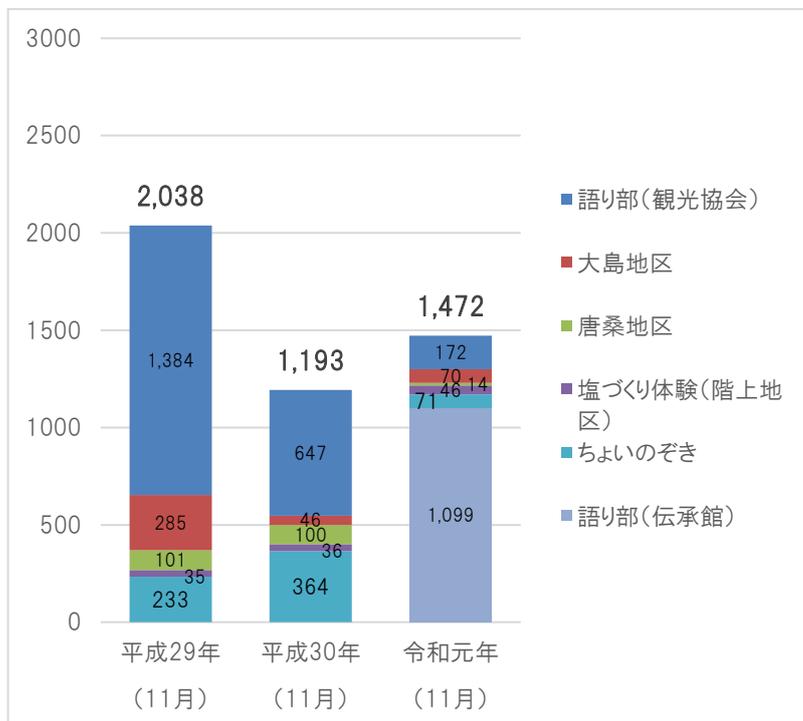
- ・11月の同月前年比は語り部(伝承館)の影響もあり、「体験人数」で123.4%と増加したが、「体験金額」では95.2%の微減となった。
- ・語り部(伝承館)を除いた施設の同月前年比は「体験人数」で31.3%、「体験金額」で31.6%となった。
- ・「体験人数」の同月前年比で大島地区が152.2%の増加、塩づくり体験が127.8%の増加となった。ちよいのぞきに関しては19.5%と大きく減少した。
- ・ちよいのぞきにおいては、開催を予定していたレギュラープログラムのほとんどが最少実施人数に達せず中止となり、またセレクトプログラムも申し込みが少なく、昨年13件あったものが今年は3件に落ち込む等、集客に苦戦した。

(1) 体験人数

① 同月前年比

(単位:人)

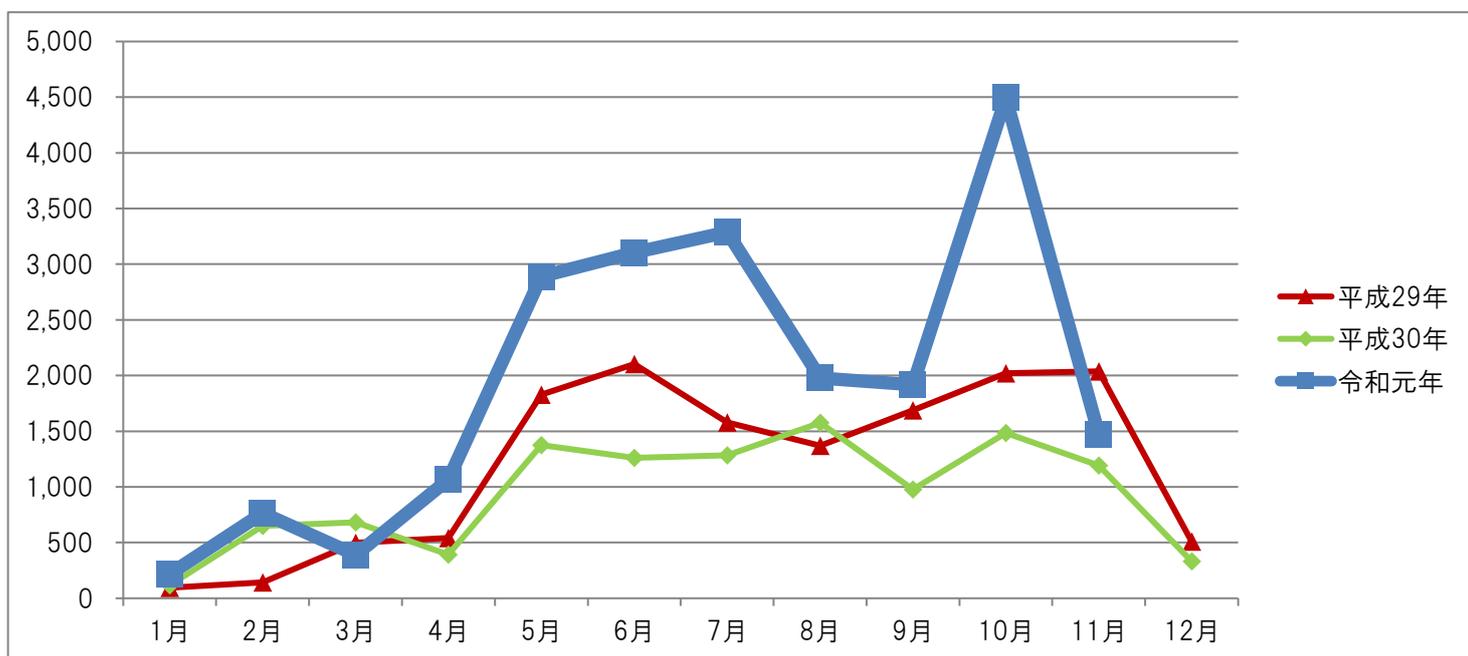
(単位:人)



体験・ガイドプログラム	平成29年(11月)	平成30年(11月)	令和元年(11月)
語り部(観光協会)	1,384	647	172
大島地区	285	46	70
唐桑地区	101	100	14
塩づくり体験(階上地区)	35	36	46
ちよいのぞき	233	364	71
語り部(伝承館)	(H31.3 開館)	(H31.3 開館)	1,099
合計	2,038	1,193	1,472

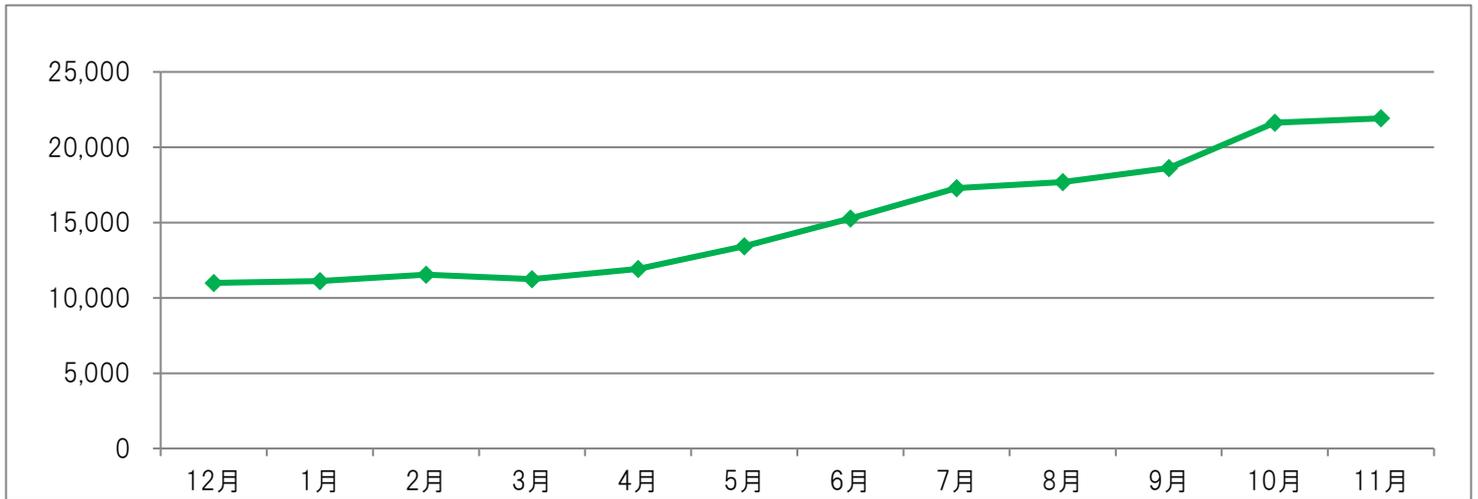
② 年間推移

(単位:人)



③移動年計

(単位:人)

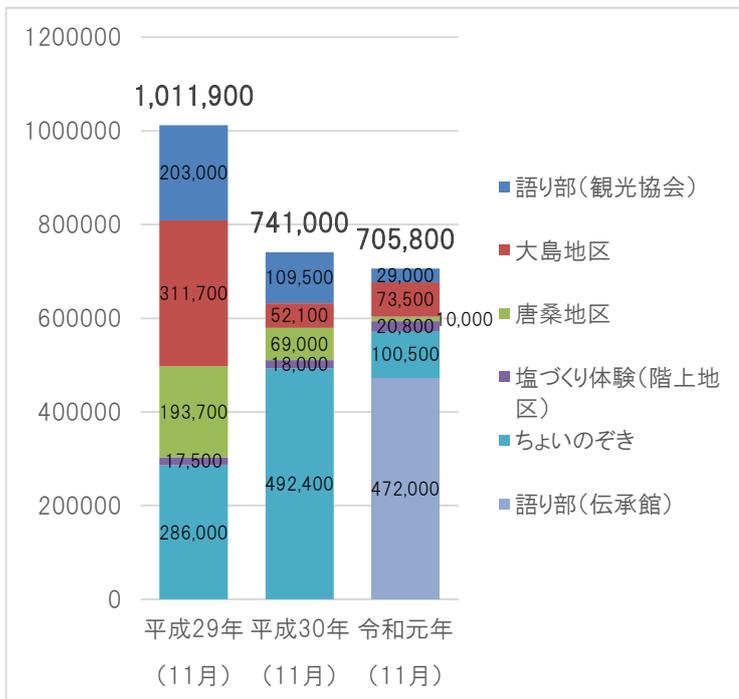


(2)体験金額

①同月前年比

(単位:円)

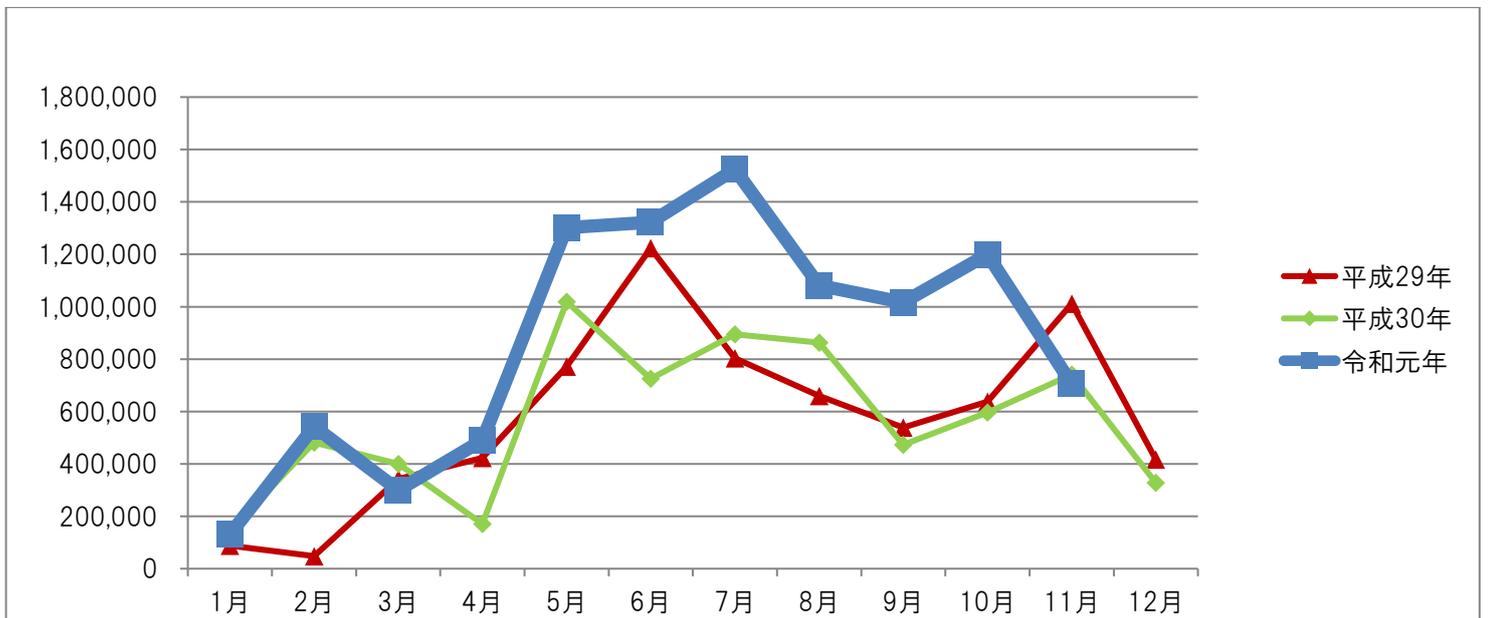
(単位:円)



体験・ガイドプログラム	平成 29 年 (11 月)	平成 30 年 (11 月)	令和元年 (11 月)
語り部(観光協会)	203,000	109,500	29,000
大島地区	311,700	52,100	73,500
唐桑地区	193,700	69,000	10,000
塩づくり体験(階上地区)	17,500	18,000	20,800
ちよいのぞき	286,000	492,400	100,500
語り部(伝承館)	(H31.3 開館)	(H31.3 開館)	472,000
合計	1,011,900	741,000	705,800

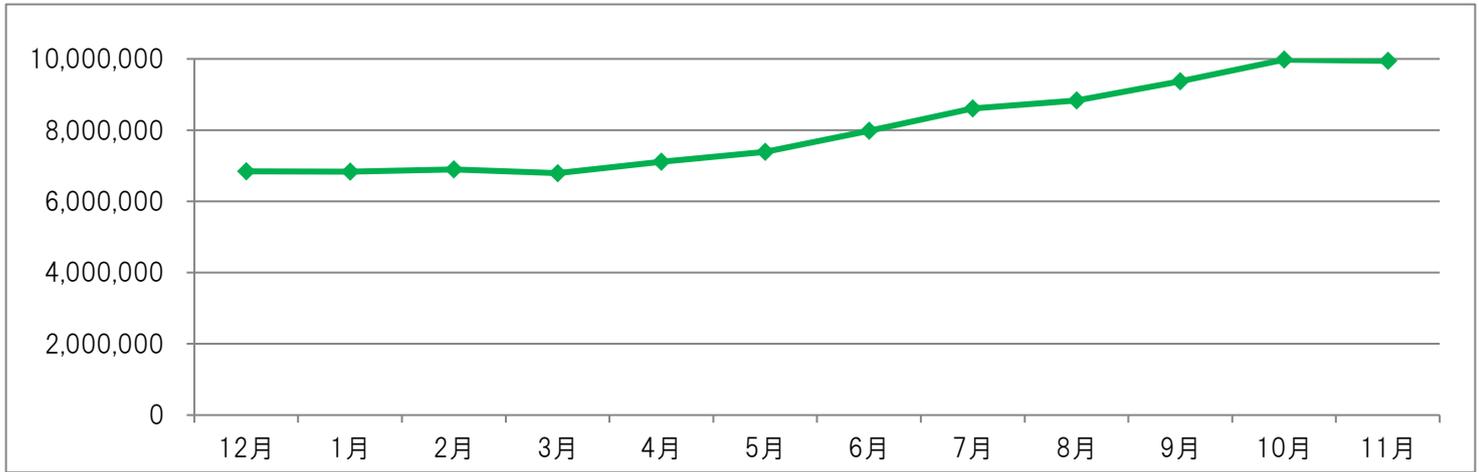
②年間推移

(単位:円)



③移動年計

(単位:円)



5. 観光案内所

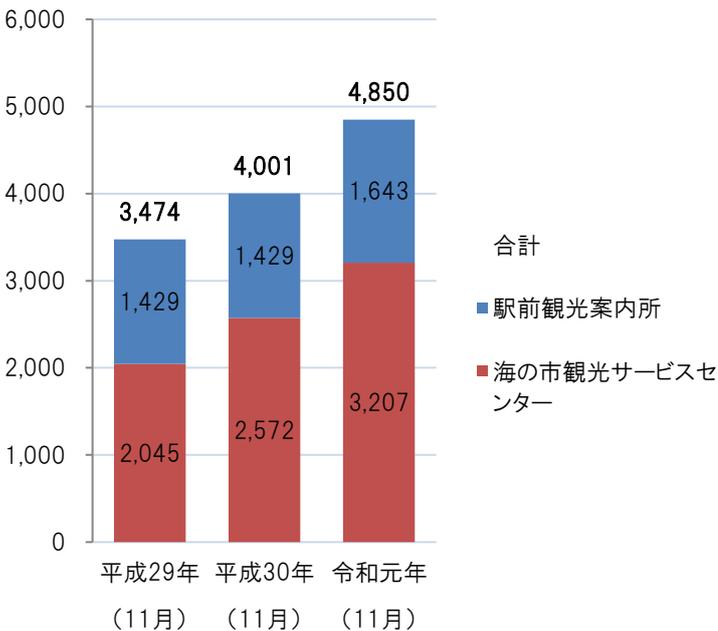
<観光案内所ピックアップ>

- ・11月の観光案内所利用人数は同月前年比 121.2%と増加。駅前観光案内所は 115.0%，海の市観光サービスセンターが 124.7%となった。
- ・11月 2～4 日の 3 連休の観光案内所の利用人数が多かった。特に海の市観光サービスセンターでは序盤の 5 日までの利用が前年比 174.6%と増えている。また、24 日に海の市で開催した「みなとでマルシェ。」も利用増に繋がっていると思われる。

(1)利用人数(同月前年比)

(単位:人)

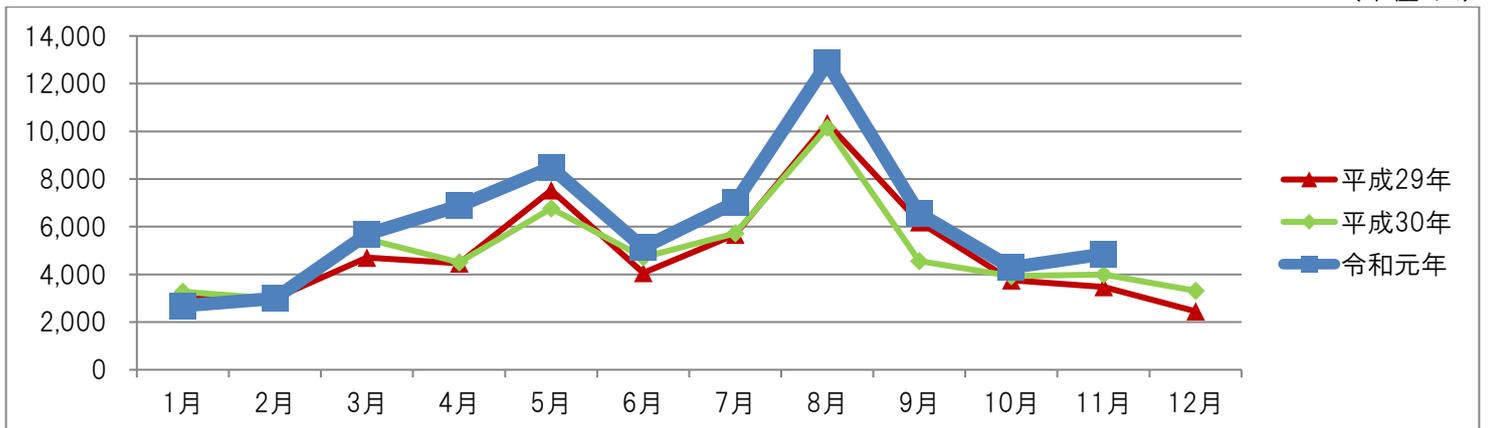
(単位:人)



観光案内所	平成 29 年 (11月)	平成 30 年 (11月)	令和元年 (11月)
駅前観光案内所	1,429	1,429	1,643
海の市観光サービスセンター	2,045	2,572	3,207
合計	3,474	4,001	4,850

(2)同年間推移

(単位:人)



(3) 移動年計

(単位:人)

